

## 審判の実施について

### 1 審判の割り当て

#### ① リーグ戦（A、B、Cクラス）

- ア A・Cクラスの球審は連盟審判員が行う。Bクラスの球審は割り出し表による。
- イ 塁審は割り出し表に基づきチームが実施する。

#### ② トーナメント戦

- ア 球審は、連盟審判員が行なう。
- イ 塁審は、準決勝、決勝を除き次により行なう。
  - ◇ 第1試合の塁審は、第2試合のチームから2名ずつ差し出す。
  - ◇ 第2試合の塁審は、第1試合の負けチームから4名差し出す。
  - ◇ 第3試合の塁審は、第4試合のチームから2名ずつ差し出す。
  - ◇ 第4試合の塁審は、第3試合の負けチームから4名差し出す。
  - ◇ 第5試合の塁審は、原則として連盟審判員が行なう。
  - ◇ 都合により上記に関わらず勝ちチームが塁審を行う場合もある。

#### ③ 棄権に関して

止む得ず試合を棄権するチームは、自分に割り当てられた審判は勿論、相手チームがわり当てられた審判も実施するものとする。

- トーナメント戦 1・3棄権した場合は 2・4試合塁審等4名差し出す。  
2・4棄権した場合は 1・3試合塁審等4名差し出す。
- リーグ戦 棄権した相手チームの審判を実施するものとする。

### 2 審判の規律

#### ① 審判服装

- ア 審判服装又は野球ユニホーム服装（上着脱可）。原則として他は不可
- イ 帽子着用（野球帽）
- ウ 審判靴、スパイクまたは運動靴とする。その他は不可。
- エ タオル等はポケットに入れておくこと（首等に巻かない）

- ② 集合時間の厳守。割り当てられた試合の30分前には、集合すること。
- ③ 第1試合、第3試合に割り当てられた審判員は、グラウンドのセットアップ作業を行う。
- ④ 割り当てられた試合の球審は、塁審に対し「位置、ジャッチの仕方等」について、指導、また打ち合わせを行うこと。
- ⑤ 試合前に申し合わせ事項、グラウンドルール等について確認する。